



## 大切な子ガメの命を預かる 9/11

ふ化したアカウミガメの受け入れ式が御前崎小学校で実施され、飼育を担当する4、5年生約80人が、市ウミガメ保護監視員から20匹の子ガメを引き受けました。受け入れ式では、大澤野乃さん(西側区)が「子ガメを預かるということは命を預かるということ。来年元気に放流できるよう頑張ろう」と呼び掛けました。

◀ふ化したばかりの子ガメに「かわいい」と声をあげる児童



## 地元の歴史学習に生かして 9/21

新野左馬助公顕彰会(西島昌和会長)が、総合的な学習の時間で左馬助公のことを学んでいる浜岡北小学校6年生28人へ冊子「新野左馬助親矩公と新野」を寄贈しました。同冊子は、新野左馬助公展示館の資料を中心に、顕彰会が1冊にまとめたもの。西島会長は「冊子を参考に歴史の勉強をしてほしい」と話しました。

◀代表の児童に冊子を手渡す顕彰会会員ら



## 中秋の名月前に風流楽しむ 9/23

第14回お月見の会が丸尾記念館で開催され、年中行事を伝える会や伝統文化子ども茶道教室などの会員らにより233人の来館者に抹茶が振る舞われました。あんどんの柔らかい光とハーモニカの演奏で幻想的な雰囲気が会場を満たす中、来館者は月を眺めながら抹茶の深い味わいを楽しみました。

◀来場者に振る舞う抹茶を心を込めてたてる会員



## 女性目線で防災と減災学ぶ 9/29~30

特定非営利活動法人御前崎災害支援ネットワーク(落合美恵子代表)主催の「女性のための防災・減災リーダー養成講座」が開催され、市内外から約90人が参加しました。女性目線での防災を学び、障がい者を含む避難者受入訓練を実施。落合代表は「災害発生時、女性も活躍できるよう学ぼう」と呼び掛けました。

◀避難所運営訓練で避難者を受け入れる参加者